親鸞聖人 報恩講法要

日　　時	昼　　席
11月 17 日(火)	13時30分～15時30分 ※雅楽入り
11月 18 日(水)	13時30分～15時30分 ※お斎あり

※18 日のお斎(食事)は、
会館にて 12 時 15 分から 13 時15分まで
※お斎は、どなたでもいただけます
是非、お斎からお越しくださいませ

浄土真宗の寺院では、この法要を大切にお迎えをします！

「報恩講法要」は、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人のご法事です。
親鸞聖人がお取次ぎくださった、「南無阿弥陀仏」の御心は、「必ず救う　我にまかせよ」との阿弥陀さまの願いで仕上がっています。
その願いの顕れの「南無阿弥陀仏」を申す人生、すなわちお念仏申す人生は、不安で迷い多いこの人生が、まことの安心をいただく尊い人生へと転ぜられるのです。
阿弥陀さま、親鸞聖人、そして先立って仏となった亡き方々に導かれて、ご法縁に出遇わせていただきましょう。
どうぞ今年の「親鸞聖人・報恩講法要」(765 回忌法要) にお参りくださいませ。







写真は昨年の報恩講の様子です



～12 年に 1 度のご勝縁「那珂組上組・巡番報恩講法要」（2026 年 2 月 24 日）をお勤めしました～

那珂組上組というのは、那珂川市内（7 ヶ寺）・春日市内（2 ヶ寺）・福岡市南区内（3 ヶ寺）の寺院グループです。12 年に 1 度巡ってくる法要で、他の寺院（11 ヶ寺）住職がご出勤されます。多くのご住職のご出仕に厳かな雰囲気の中にお勤めさせていただきました。

納骨堂のお供えについてのお願い

お供え物に関して、生菓子や生花はお控えください。傷みますと周囲に悪臭がでますのでご迷惑となります。
なお、勝手ながらお供え物は１～2 ヶ月ごとにお下げしています。理由として、長期にわたりそのままにしておくと、管理不備となり賽銭やお供え泥棒の被害につながるためです。
皆さまには、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



しんきょうじくらぶ
真教寺倶楽部

第 25 号
令和 8 年 11 月

浄土真宗本願寺派(西本願寺)
千部山　真教寺
住職　井上　浄英
〒811-1222
那珂川市下梶原 2-8-1
TEL 092-952-2429

お寺ステーション

2025 年度　真教寺総代会(世話人)・総会

＜2026 年 4 月 24 日＞




お蔭さまで今年も無事に総会を開催し、各議事が承認されました。いつもお支えいただいている総代様、そしてご門徒様には、日頃より真教寺をお支えいただき、心より御礼を申し上げます。
今総会にて、長らく総代の任を務められた 4 人の方々が退任されました。振り返りますと三大法要（親鸞聖人 750 回大遠忌・開基 400 年・住職継職）や新納骨堂事業のご教導を賜りました。重ねて御礼を申し上げます。

阿弥陀さまとのご縁づくり

～ 第8回　初参式 ～(2026 年 5 月 23 日)



真教寺では、2 年ごとに「初参式」を開催しています。今回は 8 回目のご縁でした。2 家族のご参加で、いのちの誕生を共々によろこばせていただきました。
いのちのつながりを感じつつ、仏の子としての歩みには、大いなる安心の中に豊かな人生が恵まれるのです。

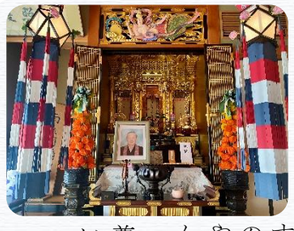
～「なかがわ・キッズサンガ(こども花まつり)」in真教寺～




「なかがわキッズサンガ」は、子どもたちを対象にした集いです。那珂川市内 8 ヶ寺で共同開催し、年 3 回開催しています。(花まつり、夏の集い、こども報恩講)
今回の内容は、本堂での仏讃（お勤め、法話)、花まつりパレード、介護施設（ねむのき）へ訪問し、歌の披露と甘茶かけをしました。おじいちゃん、おばあちゃんたちと一緒になって歌いました。その後は、公園にてレクレーションと楽しい時間を過ごしました。
昼食は、仏教婦人会の役員さんにカレーライスをご準備いただき、美味しくいただきました。
現在、本堂にパレードで使用する白象を預かっています。来年の春まで居られます。

「まんまん茶房」

仏縁
～仏さまからの贈り物～



今年は前住職の初盆、7月には1周忌のご法事をお勤めしました。四十九日法要がお盆過ぎでしたので、今年を初盆とさせていただきました。お参りいただき誠に有難うございました。
また、昨年の11月には曾祖父で第15世住職・浄観の一〇〇回忌法要の仏縁でした。曾祖父は、42歳でご往生賜りました。その後、つれあいである曾祖母のレイが第16世住職となりました。ちなみに住職の私は第19世になります。一〇〇年前に思いを馳せますと、寺院護持のご苦労は計り知れません…。当時のご門徒様はもちろん、その時代その時代の皆さまのお蔭で現在の真教寺があります。「南無阿弥陀仏」のご法義を大事にしながら、四〇〇年を超える真教寺の歩みがあることに、改めてそのご恩に感謝申すばかりであります。
ご法事は尊き仏縁です。それは、時を超えながらこのいのちにつながる、先だった方々に御礼を申し上げるご縁です。お念仏申すその姿を、仏さまはやさしく笑顔で慶んでおられます。
どうぞご法事を尊くお迎えくださいませ。
南無阿弥陀仏